

## なかぼつ 定着支援

医療法人六和会 老人保健施設

## 六和会 センテナリアン

〒877-0202  
日田市大山町東大山14-4  
TEL.0973-57-8066



六和会センテナリアンは、高齢者を対象とした介護施設です。施設内では、介護業務の実習を通じて障がい者雇用の可能性を探求する取り組みを行っています。



コロナ禍で清掃の仕事が減った時には自ら外掃除を提案するなど、積極的な一面も。

### 理解ある職場、支援に感謝しかありません

#### Voice

中島 幸則さん  
入社:1年、自律神経失調症



仕事の際に、常に頭においているのが、「利用者さんが快適に過ごせるように」「職員さんが気持ちよく仕事ができるように」という2点。あとは清掃の基本である、きれいで、丁寧に、を心がけています。以前は一般職で働いていたので、支援を受けるのは初めてですが、やはり心強いですね。月1回、古賀さん(はぎの)に話を聞いてもらうだけで、気持ちは楽になります。趣味の音楽の話など、雑談になることが多いのですが(笑)。職場の人たちもとても理解があって、感謝しかありません。健康に気をつけて、1日でも長くここで働きたいと思っています。

## おおいたなかぼつ

## なかぼつ 現場

障害者就業・生活支援センター

## はぎの

〒877-0012  
日田市淡窓1-53-5  
TEL.0973-24-2451



### なかぼつとは?

正式名称は「障害者就業・生活支援センター」ですが、名称が長いため「なかぼつ」と呼んでいます。なかぼつでは、障がい者の職業生活における自立を図るため、雇用、福祉等の関係機関との連携のもと、就業面及び生活面における一連の支援を行っています。県内には6箇所設置されています。

は障がい者雇用の際にも重要なキーワードになります。「同じ障がいでも特

性は人ひとり違いますから、実習や雇用の際は必ず障がい者その人をしっかりと見直しと伝えています。そうする

ことで必要な配慮が明確になりますし、何より大切な信頼関係の構築につながります」(高松さん)「私たちは中立の立

場で、企業側の悪いところを隠さず、不安心や疑問があれば気軽に相談してください」(松浦さん)。最終目標

は障がい者本人や企業が自分たちで問題を解決する対応力を身につけ、支援の手を離れていくこと。そのため、双方の立場に立った「寄り添う」橋渡し役としてこれからも走り続けます。

障がい者に寄り添い、  
追い越さない支援を

西部圏域(日田市、九重町、玖珠町)を管轄する「はぎの・なかぼつ(他に、母体である法人全体で14拠点76サービス区分事業を展開しており、障がい者にも、企業にも実例に基づいた多角的な視点でアドバイスができるのが強み。法人

の事業間はもちろん、自治体、他の支援事業所とも連携しながら、地域全体で障がい者を支えようとも奮闘しています。スタッフは事業間を異動し、子どもから高齢者まで幅広い障がい者に向けた支援スキルはもちろんです。その中で支援スキルはもちろらん、一番大切な障がい者ご本人に寄り添っています。そこで、支援スケールはいつても特性はそれぞれ。どんな相談でも、どの障がいだから、こうすべき」と決めてくれるのではなく、障がい者その人と向き合い、理解するとともに、自己決定を大切にしながら、本人を追い越さない支援をすることが大切だといいます。障がい者その人を理解すること——それが



※社会福祉法人 大分県社会福祉事業団

### 障がい者雇用支援の流れ

#### 定着支援

長く働けるよう、就業面だけでなく生活面も含めた支援を実施します。

#### 就職

雇入れ体験後、ふりかえりを経て双方合意した場合、ハローワークへつなぎ、採用に向けた手続きを支援します。

#### 障がい者雇入れ体験 (P14参照)

最大10日間。企業・障がい者ともにお互いを理解した上で判断できるという大きなメリットがあります。体験中も雇用アドバイザーやなかぼつスタッフが訪問し、細やかにサポートします。

#### マッチング

企業や障がい者のご希望、条件に応じて、マッチングを行います。就労面だけでなく、障がい者の生活面まで考慮して双方にとってより良い組み合わせを考えます。

#### 企業訪問

雇用アドバイザーが企業にお伺いして、障がい者雇用に関する悩み・疑問にお答えします。過去の事例を示しながら具体的にお話ししますので、不安なことがあれば些細なことでもお尋ねください。また、相談内容に応じて、ハローワークや他のなかぼつなどと連携を取りながら対応することもできます。